

令和5年度・西伊豆町子育て支援センター“たんぽぽ通信” 9月号



まだまだ残暑が厳しく暑い日が続いていますが、朝晩は少しずつ涼しさを感じられるようになります。秋の虫の声も聞こえ始めました。秋は新米や果物、野菜などおいしくて栄養たっぷりの食べ物がいっぱい。季節の味を楽しみながら、健やかな体を作りましょう。

今年の十五夜さんは9月29日(金)です。親子で夜空をながめ、秋の夜長を楽しむのもいいですね。



LINE 公式アカウント
西伊豆町子育て支援センター
「たんぽぽ」

仁科認定こども園 ☎0558-52-0583(呼)
52-1110(呼)
伊豆海認定こども園・☎0558-53-0755(呼)
安良里出張ひろば・☎0558-56-0211(教育委員会・呼)



9月のお知らせ(仁科・田子共通)

6日(水) 知育ヨガ 10:00~仁科センターにて
12日(火) 田子 避難訓練予定
21日(木) 仁科 避難訓練予定
センター会議のため、午後は閉所します

土曜開所日

◎ 9日 8:30~11:30
仁科支援センターにて
※23日は祝日のためお休みです



☆感染症予防対策として、入室の際には手指消毒・検温をお願いします。
☆センターを利用する時には、体調等様子を見て、熱・風邪症状が見られないようでしたら利用してください。(判断に迷う時には支援センターにご相談ください。)



かわいい笑顔がいっぱい!

楽しいこといっぱい!

できることがたくさん増えて

うれしいね



備えて安心!

家庭の防災対策をしましょう

災害に備えて非常持ち出し袋を買って、そのままになっていませんか?市販のものは大人用なので、お子さんの年齢に合わせて必要なものを補充しておきましょう。まずは1泊2日の旅行の用意をするつもりで考えると、そろえやすいかもしれません。

☆おむつ おむつを卒業していても、慣れない環境でおむつが必要になることもあります。

☆おしりふき・ウェットティッシュ

☆液体ミルクやレトルトの離乳食・哺乳瓶 数日分あればベスト。

☆着替え 少し大きめのものを入れておき、定期的に入れ替えると無駄になりません。

☆おもちゃ 緊張を和らげてくれます。

☆ミネラルウォーター 500ml を2~3本。



おむつやおしりふき、授乳用のケープなどをまとめた「外出用のバッグ」を常時置いておけば、非常時にそのまま使える持ち出し袋になります。

※災害時には、赤ちゃんや小さな子どもを抱っこや手をつないで連れていき、荷物を持つこととなります。無理なく移動できる重さに調整しましょう。

子育てアドバイス

巡回相談員 飯泉 松文

蒸し暑い残暑の続く中で、多くのセミの鳴き声が賑やかにまるで合唱のようです。夕方近くになると「ツクツクボウシ(ヒグラシ)」が「ツクツクボウシ、・・・マタクルヨ、マタクルヨ、・・・ジー」と、鳴いていると小学生の頃に祖母から教わり、この時期になると必ず思い出します。

◇「第一反抗期(2歳~4歳)」

2歳児になると、2語程度の文が話せるようになり、3歳児になると、3語程度の文が話せ、4歳児になると、見たり聞いたりしたことを母親や友だちなどに話すようになります。言語の発達に加えて、鉛筆やクレヨン等を使って書いたり、人等を描いたり、簡単な形をハサミを使って切ったり等ができるようになります。先生や保護者が少しでもアドバイスをすると「自分でやる、わかっている」等と自分でできることにとやかく言われたくないために反抗します。作ったもの等を否定するより、自力でできたことを具体的に認めてあげましょう。

今回は「3歳の綱引き」です。